

かみふらの



2013 2 NO.705

こうほう



主な内容

楽しく元気にかみふで喜らそう

小説「泥流地帯」 「続・泥流地帯」

映画化プロジェクト始動

十勝岳ジオパーク構想 認定に向け再スタート

国民健康保険制度が北海道との運営に変わります

十勝岳噴火総合防災訓練

平成30年上富良野町成人式

晴れ着姿で今日から大人の仲間入り♪

～平成30年上富良野町成人式～



書き初めの前に楽しくレクリエーション体操(ラベンダーハイツ)

楽しく元氣にかみふで暮らそう

町内で受けられる介護サービスと提供事業所・施設

介護を必要とする皆さんの生活を支える介護福祉施設。町内にはそれぞれに特色を持った介護サービス提供事業所・施設があります。



新年を祝って楽しく書き初めに挑戦！

② ショートステイ(短期入所)

要支援・要介護認定を受けた方が対象で専用ベッド10人分を用意。食事や入浴、洗濯といった日常生活の介護を行い、自宅での生活を引き継ぎながら、快適に過ごしていただけるよう支援します。

③ デイサービス

要支援・要介護認定を受けた方が利用しており、重度化させないための楽しみながら参加できるプログラムを用意。お花見や夏祭りなど季節のイベントも行うほか、ボランティア団体による清掃や交流事業も。専用車両での送迎があり、自宅での入浴が困難な車イスや寝たきりの方でも快適に入浴いただける設備を整えています。

④ お元氣かい(送迎あり)

ゲームなど参加者同士が交流できるメニューのほか、ストレッチやフットケア、口腔体操などを行う介護予防教室。2時間程度で無理なく楽しめる内容です。

⑤ 生がいがいデイサービス(送迎あり)

外出もままならなくなり、家に閉じこもりがち：という方いませんか？ 身体と頭の体操を通じて、介護が必要な状態を予防します。和気あいあいの雰囲気でご飯やおやつを楽しみ、入浴もできます。

① 特別養護老人ホーム

町内で唯一の特別養護老人ホーム。定員50人で原則、要介護3以上の認定を受けた方が対象。「町内にあるので、夏は自転車ですぐに顔を見に来られるので安心。職員の方皆さんも献身的に介護してくれそうです(入所者のご家族)。自宅での生活、介護が困難になった場合はご相談ください。

デイサービスセンター かみん



到着後は看護師による健康チェック

保健福祉総合センターに併設の通所介護事業所で、日常生活の支援とともに利用者間の交流、家族の介護負担軽減を目的に運営。定員37人に対し、ほぼ毎日30人以上が利用。看護師による血圧や体温、脈拍の測定など健康管理もしっかりケア。必要に応じて入浴や機能訓練などを行うほか、午後には介護士が趣向を凝らしたレクリエーションで利用者を楽しませてくれます。

施設の特徴として働いている介護士の半数以上が介護福祉士の資格を持つ

ているため、介護度に応じた専門的な介護サービスを提供できることが挙げられます。

「利用者の皆さんには常に前向きな言葉を掛けるよう心掛けています。気持ちが元氣になれば、体も楽になります」

(勤務する介護福祉士)

春には野菜を植え秋には収穫、夏には「かみん夏祭り」など季節の楽しいイベントも実施。利用者も「ここに来れば少しは元氣になれる気がするよ」と笑顔で話します。

大町2丁目8番4号

☎2256



ファイターズアカデミーが来所

「地域福祉の推進拠点」と名付けられ1カ所で通い、訪問、お泊まりを行う事業所。通いの定員は15人、お泊まりは定員7人と小規模のため利用者も職員が顔見知りになり、同じ職員が全て対応するので信頼関係が築きやすく、アットホームな雰囲気の中でサービスを受けられるのが特徴。訪問や通い、お泊まりのみ、通いからそのままお泊まりなどニーズに合わせた形態のサービスを柔軟に受けられ、家族や地域とのつながりをそのままに生活を続

地域密着型小規模多機能型居宅事業所 「ふくしん」



子どもたちと真剣勝負。なかなか強いねえ！

けることができます。

東中産のお米を使った食事の提供、西保育園、かみん子育てネットとくるとの交流のほか、なないろニカラの「放課後等デイサービス」に通う児童とも交流を企画。事業所の窓ガラスに張った「なぞなぞ」を通して登下校する上富良野西小学校の児童たちと会話を楽しむなど、交流を通してリハビリを行い、地域のかかわりを取り入れながら支援しています。

泉町2丁目4番15号

☎33506



楽しい交流会であめ細工を鑑賞



ちらし寿司でメリークリスマス♪

有料老人ホームと訪問介護事業所2つの機能を持ち、町内外の方々が入所しています。「自宅と同じように生活を送ってほしい」をモットーに、入所者には「前向きな気持ち」との思いから、今年目標を決めて生活を送ってもらっています。「施設は清潔、スタッフも優しいの」と利用者の女性。個人の生活リズムを尊重する介護スタイルで運営しています。

丘町2丁目2926番80号

☎46275



節分は職員が鬼にふんして楽しく豆まき！

認知症の診断を受けている方で、要支援2から要介護5までの方が入所。日常生活の支援のほかお誕生会やクリスマス会、外食などにも出掛けます。セシリア音楽院によるアンサンブルコンサートの開催、いしずえ大学のクラブ活動の慰問など楽しく暮らせる環境づくりを行っています。今後は支援体制の充実を図り、入所者の受け入れ拡大を予定しています。

宮町4丁目69番66号

☎34588

以上5施設のほか、次の事業所、施設でもサービスを提供しています。

●社会福祉法人

上富良野町社会福祉協議会

☎3505

要支援が要介護認定を受けられた方へ在宅サービスを行います。ケアプランに基づきヘルパーが自宅を訪問し入浴や食事など生活支援を行います。

●上富良野訪問看護ステーション

☎5438

要支援が介護認定を受けられた方などを対象に、医師の指示とケアプランに基づき、看護師が自宅を訪問して栄養・服薬管理、通院介助などの支援を行います。

●老人保健施設上富良野(町立病院内)

☎3171

症状が安定し、リハビリを重点としたケアが必要な方が医学的管理のもとで介護や機能訓練を受けます。

★人口

町内の65歳以上は人口の30%を超え、高齢化率が全国平均を上回っている一方、介護認定率は全国、全道を下回っている状況。さまざまな活動やサービスが認定率抑制につながっていると考えられます。

総合的な相談窓口

地域包括支援センター

☎6533

高齢者とその家族の暮らしを側面からサポートするのが「地域包括支援センター」です。介護はもちろん、福祉や健康、医療などさまざまな分野から総合的に支える地域の相談窓口です。介護保険サービスを利用する方への相談事業ではケアマネジャーや施設などを紹介、人と人、人と施設をつなぐ役割を果たしています。

「介護や支援のサービスについて相談したいけど、どこに行けばいいのかわからない」。そんなときは保健福祉総合センターかみんにある地域包括支援センターへご相談ください。専門職員が丁寧に対応いたします。



専門職員が笑顔で対応。気軽にご相談を

介護予防事業でこれからも自立した生活を

自立した生活は共通の願い。町内では介護予防を目的とした自主的な活動が行われているほか、通所型サービスも提供されています。

●NPO法人

上富良野たんぽぽの会



一番人気「健康マージャン」で認知症予防

高齢者の親睦、憩いの場としてコミュニティプラザ中茶屋と子どもセンターで週2回開設。血圧測定を終えたら「100歳体操」で頭と体をストレッチ。その後は手芸や花札など趣味の時間を楽します。中でも人気なのが頭を使う健康マージャン。三島功士代表は「会員、利用者ともに良い介護予防につながっています」と笑顔で話します。中茶屋の管理のほか、かみんで喫茶「かみん」も運営しています。

●ふまねっとクラブ

現在では70人が会員登録し、月2回活動。ふまねっとは50センチ四方のマス目の網を踏まないように歩く運動で、歩行機能改善や認知症予防などの効果があると考えられています。羽賀美代子代表は「上手にできてみても失敗しても、みんなで大笑いするんです。楽しく取り組むことが一番の介護予防です」と話します。同クラブでは介護予防活動として月に1度、サポーター養成講習会を開催。会員が講師となり地区の老人会などでも行っています。



リズムに合わせて無理なく運動

●ほっとカフェ



1月には「かるた」で頭の体操

「相手がいるから楽しい。月1回じゃ足りないわ」との声が聞かれるなど、笑顔あふれる温かい場所になっています。



サポーターの皆さん

社会福祉協議会が認知症予防や相談を目的に保健福祉総合センターかみんを月1回開催。講話や頭、身体を使っただレクリエーションなどを楽します。「私たちも元気をもらっていますよ」と話すのは、カフェの準備や利用者のお世話などを行う「ほつ友(とも)サポーター」の皆さん。評判も上々で

地域全体で支える仕組みを

町では3年ごとに高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定しており、平成30年度からは第7期計画がスタートします。新たに「認知症地域支援推進員」を配置し、認知症の予防や認知症サポーターの養成を行うなど認知症への理解を深める取り組みと、相談支援体制を充実させます。また「生活支援コーディネーター」の配置により地域の課題把握・分析を行い、高齢者が通える場、地域全体で支え合う仕組みづくりを進めていきます。

医療を受けながら自宅での生活が継続できるよう医療・介護関係者間の連携をより密にし、計画の基本理念である「住み慣れた地域で支え合い、自分らしく安心して暮らし続けられる地域社会の実現」をめざして、地域が一つになって高齢化社会に対応できる態勢づくりに努めます。

介護保険サービスについての相談や利用手続き、介護予防活動への参加については、各施設か左記へお問い合わせください。

問合せ 地域包括支援センター

☎65333

保健福祉課高齢者支援班

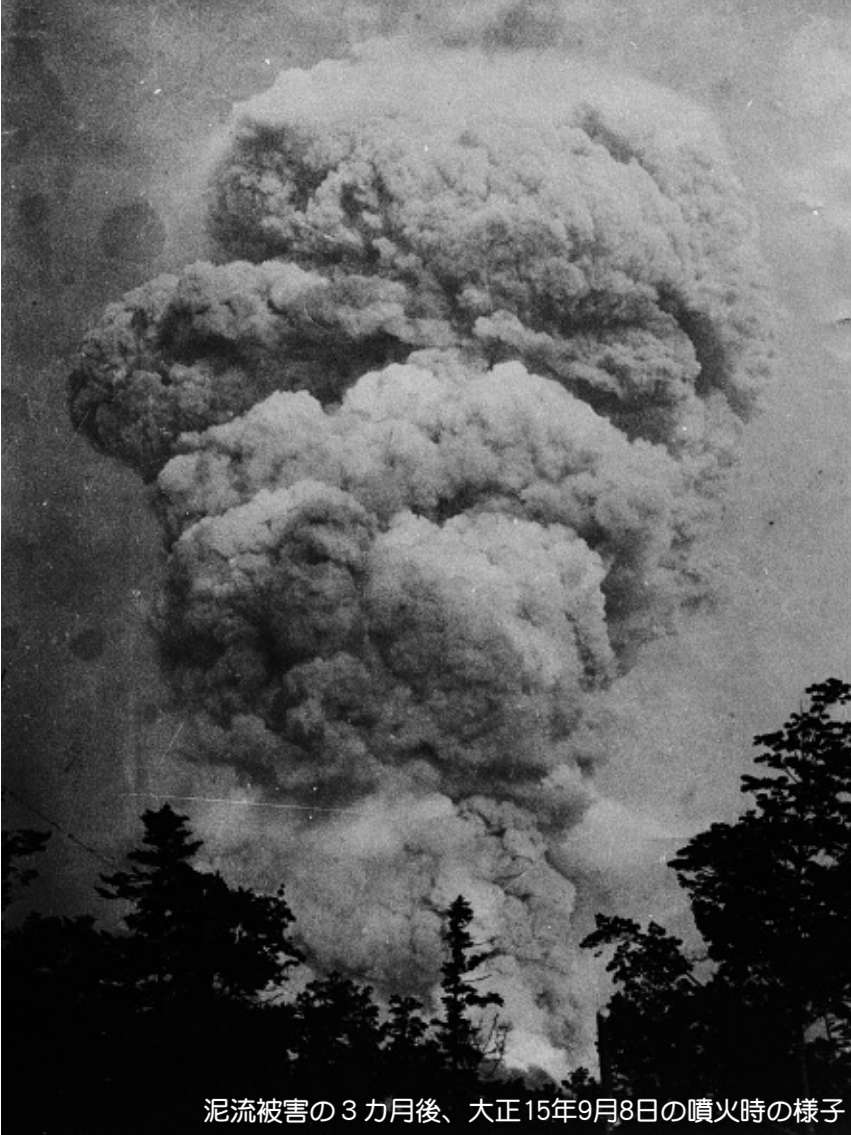
☎69987

内閣府「第45回地域再生計画」認定

小説「泥流地帯」「続・泥流地帯」

映画化プロジェクト始動

大正15年5月24日、十勝岳が大噴火。残雪を溶かして大量の水分を含んだ泥流が人々の暮らしを飲み込んだ…。物語の舞台、奇跡とも称される復興を遂げた上富良野町から、国内発行部数100万部超、三浦綾子文学を代表する不朽の名作「泥流地帯」「続・泥流地帯」の映画化をめざすプロジェクトが始動しました。



泥流被害の3カ月後、大正15年9月8日の噴火時の様子

■地域再生計画とは

地域再生法に基づき、地域が行う自主・自立的な取り組みを国が支援する制度。地方公共団体が地域経済の活性化、地域雇用の創出などを目的に計画を策定し、内閣総理大臣の認定を受けることで、計画に基づいて実施する事業に対して支援が受けられます。

■上富良野町の地域再生計画

活火山の恵みと脅威を活力に「十勝岳」魅力再発見プロジェクト、上富良野町のシンボルとして十勝岳を深く知り、かかわりを持つことにより町民の間に郷土愛を育むことで、地域への誇りを持って観光客を迎え受け入れられる環境整備を行うとともに、十勝岳の魅力を生かした観光コンテンツの提供により、国内外から多くの観光客を呼び込むことで地域の活性化を図ることを目標に掲げて申請、平成29年11月7日に内閣総理大臣の認定を受けました。

■プロジェクトの内容

①映画化の実現

「氷点」「塩狩峠」「銃口」など数多くの代表作の中にあつて、大自然の驚異を描くスケールの大きさから未だ果たされていない「泥流地帯」シリーズの

映画化に挑みます。

映画製作会社もしくは製作委員会組織などが行う製作やプロモーションに地域全体がかかわり、現地で製作支援に携わる地元組織への支援を行うとともに、代表作にふさわしい撮影規模、キャストイングを前提として、全国上映のみならず国内外主要映画祭への出展を実現しようとするものです。

②ロケ支援、撮影協力

作中に描かれる現在の地域を含む町全体が、ロケ地として活用されるよう、映画製作会社などが行う製作やプロモーションに地域全体がかかわり支援・協力を行います。

③観光拠点の整備

原作の舞台(ほぼ全編が上富良野)であることの強みを生かし、ロケセットの有効活用をはじめ、観光拠点となる施設整備を行い、交流人口の増加による地域の活性化をめざします。

■「泥流地帯」映画化を進める会設立

1月19日に役場で設立総会が行われ、会長に佐川泰正商工会長、副会長に郷土をさぐる会の中村有秀会長とみふらの十勝岳観光協会の宮下吉勝会長が選任。また、顧問に向山富夫町長が委嘱され、事業概要などが確認されました。今後は本会が中心となり、映画化実現に向けて、町民一丸となって取り組んでいきます。



上富良野橋から惨状を見つめる子どもたち

■町民・企業・行政がともに

個人による「ふるさと納税(寄付)・

応援寄附」はもとより、本計画に賛同いただける企業からのご支援により町民と企業、行政がともに築き上げるプロジェクトとして進めていきます。

【個人の方】

①「ふるさと納税」(町外の方)

「ふるさと納税」によりご支援いただけます。金額に応じた住民税などの控除が受けられ、町の特産品をお贈りするモニター事業の対象となります。

※ふるさと納税とは、お住まいの市町村以外のまちづくりを応援するため使い道を指定して納税(寄附)する制度。寄附金額のうち2千円を超える額(上限額あり)が所得税や住民税から控除されます

②「ふるさと応援寄附」(町内の方)

本プロジェクトに対する「ふるさと応援寄附」によりご支援いただけます。ふるさと納税と同様に金額に応じた住民税などの控除が受けられますが、町の特産品をお贈りするモニター事業の対象とはなりません。

【法人の方】

「地域再生計画」が認定されたことにより、本プロジェクトに対する企業からの寄附は「企業版ふるさと納税」として、特別による税優遇措置(寄附金額の約60%の税負担軽減)の対象となります。

『泥流地帯』『続・泥流地帯』

フラ又原野、現在の上富良野の地に開拓の鍬が下ろされて30年。大正15年5月24日、血と汗によって拓かれた大地が一瞬で泥の海に…。

上富良野の市街から一里以上奥に入った日進部落の小作農家の兄弟、石村拓一と耕作。自分たちの力ではどうすることもできない貧しさの中にあっても、つましくまじめに、ひたむきに生きる人々を突然襲った「山津波」。理不尽ともいえる絶望的な現実を前に、まじめに生きていく者がなぜこのようにならなければならないのか、死に方をしなければならぬのか、耕作は拓一に問いかける。

『泥流地帯』は昭和51年、『続・泥流地帯』は昭和53年、北海道新聞日曜版に連載。膨大な資料を綿密に調べ、泥流体験者の話に耳を傾け、徹底的な取材により十勝岳噴火前後の上富良野をリアルに描く長編小説。





十勝岳ジオパーク構想 認定に向け再スタート

日本ジオパーク認定に向け取り組み3年目を迎えた昨年、書類審査、プレゼンテーション、現地審査の結果、残念ながら認定は見送りとなりました。12月の十勝岳ジオパーク推進協議会臨時総会での活動継続の決定を受け、今月は平成29年度の下半期と今後の取り組みについてお伝えします。



これまでの取り組み

十勝岳ジオパーク(美瑛・上富良野エリア)構想の取り組みは平成27年4月の協議会発足によりスタート。自分たちの足下にある「大地(地球)」と、その上で暮らす「人」とをつなげることでたくさんの方にこの地域を好きになってもらい、地域の持続的な発展に貢献するのが狙いです。

さまざまなイベントや出前講座など多くの場面を通じて当地域の大地と人の魅力についてお話させていただき、昨年は4月に本編50ページ、参考資料を合わせると385ページにも及ぶ加盟申請書を提出。5月には上富良野・美瑛両町長をはじめ関係者が千葉県幕張市でのプレゼンテーションで熱い思いを伝えたほか、8月には当地域の「売り」となる地質・地形を活用した活動についての聞き取りなど3日間にわたる現地審査を受けました。



下半期のジオパーク活動



落差28mの山彦の滝を見上げながら解説

◎10月7日 白滝ジオパークを視察

火山活動によりできる黒曜石の産地で、刃物に加工した大量の石器が出土するなど火山の恵みと太古の人々の営みとのつながりを実感できる白滝ジオパーク。「えんががあるジオ倶楽部」のガイドで、火砕流でできた標高500m付近にある広大な台地「大平高原」や火砕流が固まった溶結凝灰岩の崖を流れ落ちる「山彦の滝」などを巡った参加者からは、「冗談を交えながら進められる解説に「地域の魅力をわかりやすく、楽しく伝えようとする姿が印象的でした」との声も聞かれ、収穫の多い視察研修となりました。

●10月21日 「ジオカフェ」開催

「お客さんと呼べるツアーに必要な魅力的なジオストーリーは雑誌から生まれる」との発想で2年前から行っている「ジオカフェ」。この日は後藤純男美術館で開催し、地域の魅力発信を兼ねて同館が提供している着地型観光プランをもとに「ジオパークとして稼ぐためには」をテーマに、ランチを食べながらゆったりとした雰囲気の中でグループワークを行いました。観光客が減る冬期間の対策として、かんじきツアーや写真撮影ツアーなどの提案があり、「景色の良い撮影ポイントは農地などの場合が多く、地権者との連携と協力が必要」といった今後の課題についても話し合われました。



リラックスムードで行われるジオカフェ

●ジオサポーター養成講座実施中



町の歴史の転換点、大正泥流について説明

ジオパーク活動に協力したいという方を対象に実施しているもので、基本的な事項を学ぶ必修講座のほか、十勝岳ジオパークエリア内の地形や地質、生態系、歴史や文化などを学ぶ選択講座のうち5講座を受講することでボランティアで支援いただくサポーターに認定されます。今後は知識だけでなく、救命処置や接遇マナーなどさまざまなスキルを身に付けるジオガイド養成講座の開講を予定しています。この日の参加者には十勝岳に魅せられて宮崎県から町内に移住した方もおり「大正泥流の話聞いたのは初めて。ガイドとして活動するときに役立つ」と話していました。

認定に向けて

11月に届いた審査結果報告書を踏まえ、12月18日に推進協議会の臨時総会が美瑛町役場で開かれました。冒頭、浜田哲会長(美瑛町長)が「3年間取り組んできたが、残念な結果となった。協力いただいている方々に感謝する一方、結果には責任を感じているが、ジオパーク活動は着実に地域づくりにつながっている。今後も皆さんの協力のもと、活動を通じた地域づくりを進めたい」とあいさつ。

続いて報告書で指摘された2町にある事務局体制、ジオガイド養成における成熟度の低さ、事務局主導による現在の活動推進体制などについての説明に対し、会員からの「今後も活動を継続するのか」「指摘された課題の解決に向けた詳細な方策は」などの質問に「審査基準の詳細をあらためて確認したうえで、課題解決に向け取り組んでいきたい」(浜田会長)、「あと一歩のところまできている。課題を一つ一つクリアして認定に向け進みたい」(向山富夫副会長)と話し、日本ジオパーク認定に向けて活動を継続していくことが確認されました。今後は課題とされた事項を整理改善し、ジオパーク活動を着実に進めることで幅広い層への浸透を図り、再度日本ジオパークへの加盟申請をめざしていきます。



活動継続の意思が確認された推進協議会の臨時総会

ジオパーク活動は住民の皆さんが主役となつてこの地域の魅力を発信し、体感し、磨き上げ、広めていく作業そのものです。これからも魅力あふれる地域づくりに向けて精一杯頑張つてまいりますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

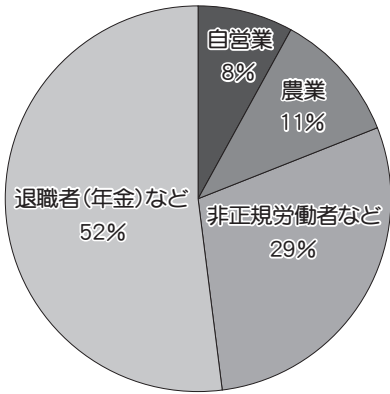
平成30年4月から

国民健康保険制度が 北海道との運営に変わります

国民健康保険制度は現在、市区町村が保険者となり運営していますが、高齢化が進み増加する医療費に対し、国民の健康を支える制度の安定的な財政運営が必要なため、平成30年度からは都道府県も加わり共同保険者となるなど制度の一部が変更となります。

国民健康保険の現状と課題

加入者は自営業、農業、年金受給者などが中心です。町における職業別加入状況は左記のグラフのとおりで退職者、年金受給者、非正規労働者など、低所得者や高齢者が多いため、医療費水準は高く保険料収入が少ないといった構造的な課題を抱えています。



上富良野町の状況(平成29年度)

◎変更点その3 事務が統一化されます

北海道国民健康保険運営方針に基づき事務の統一化に伴い、被保険者証と70歳から75歳未満に交付する高齢受給者証の有効期限を統一します。また葬祭費はこれまでの1万円から3万円に変更となります。

次の点は変更ありません

●被保険者証などの交付や再発行
被保険者証、限度額認定証などの更新や再発行、立て替え払いへの現金給付などの手続きや届け出は市町村の窓口で行います。

●保険料の算定

町民から徴収する保険料率はこれまでどおり各市町村で決定します。

健診を受け健康な毎日を！

特定健診やがん検診の受診率、シエネリック医薬品の普及率などは、医療費の抑制に貢献していると評価され、道に納める「国民健康保険事業費納付金」の算定に影響します。健診未受診の方は受診を、

シエネリック医薬品未使用の方は、この機会にぜひご検討ください。



制度改正Q&A

問 どうして都道府県単位化するの？

答 小さな市町村は医療費が増加すると徴収する保険料も上げなければならぬため、財政リスクの軽減と道内の保険料負担を平準化することで、地域住民に必要な医療保険制度を持続可能なものにするためです。

問 都道府県単位化することで何が変わるの？

答 市町村ごとに支え合う制度から北海道全体で支え合う制度に変わり、今後は保険料が道内市町村で平準化される予定です。また、都道府県単位で資格を管理するため高額療養費の該当数が、道内市町村間で転居しても引き継がれるようになります。

問 道内の保険料(税)は統一されるの？

答 制度開始当初は激変緩和措置などもあり、医療費や所得水準の違いから市町村によつて保険料(税)は異なりますが、将来的には保険料(税)水準の統一をめざします。

問 加入者にはどんな影響があるの？

答 国保の財政運営の仕組みは変わりませんが、保険料(税)の納付先や方法、保険給付などの各種申請手続き、届け出の窓口はこれまでと変わります。

国保制度改正後も 健康づくり事業は町が実施

平成20年度に「特定健診・保健指導」が各医療保険者に義務付けられたことを受け、町では受診率の向上や検診結果の分析、生活習慣病を重症化させないための保健指導に取り組んできました。国民健康保険制度が北海道に移行する平成30年度以降も町が保健事業を実施し、健康の保持増進、健康寿命の延伸を図り、保険料負担を減らすなど財政運営の健全化に努めます。

※以下掲載の表で別記のないものは平成28年度のデータを使用しています

第1期データヘルス計画に基づき、医療費適正化を推進

国民健康保険被保険者のうち65歳から74歳までの前期高齢者は国、道の平均と比べ高い割合を占めています。平成27年度の「地域差指数」※では全国平均100に対し、町は99%とやや低い保険料負担で、被保険者の皆さんの努力が現れています。現在、平成30～35年度を期間とする第2期データヘルス計画を策定中です。

※地域差指数とは医療費の地域差を表す指標で、1人当たりの医療費について人口の年齢構成相違分を補正し全国平均を1として指数化したもの



特定健診受診率は全国、全道と比べて高水準を維持

◎生活習慣病にかかる医療費

		上富良野町	全国
被保険者数(人)		2,714人	
前期高齢者割合(%)		44.3%	38.2%
総医療費		8億3,751万円	
生活習慣病の総医療費		4億3,517万円	
		52.0%	55.5%
生活習慣病1人当たりの医療費(月平均)	健診受診者	6,695円	6,742円
	健診未受診者	39,503円	35,459円

総医療費に占める生活習慣病にかかる医療費は、全国と比べると3%程度少ない状況です。生活習慣病を発症している方1人当たりの医療費では、健診未受診者の医療費が高額となっています。

特定健診受診率は国が36.3%、道が27.1%(いずれも平成27年度)に対し、町は70.1%(平成28年度)と高い水準を維持していますが、受診していない約3割の方のうち1割は医療機関にかかっていません。自覚症状がないからと受診しないことで症状が進行し、治療が長期に及ぶことも少なくありません。年1度は健康診断を受けて、身体の状態を確認することが大切です。

糖尿病などが重症化した際の医療費は減少、がんによる医療費が課題

糖尿病や高血圧、脂質異常症などの疾患は重症化すると動脈硬化症を引き起こします。健康状態を適切に管理することで脳梗塞などの脳血管疾患や狭心症、心筋梗塞、人工透析に至る慢性腎不全などへの重症化を防げます。

計画では入院が長期化、医療費が高額化するような重症化した脳、心臓、腎臓の疾患を「中長期目標疾患」と定め予防に取り組んでいます。総医療費に占める中長期目標疾患の医療費は、国、道より低く抑えられている状況で、これまでの取り組みの結果が現れています。

このほかに悪性新生物(がん)にかかる医療費の割合が高いことから、がん検診を多くの方に受けていただき早期発見を促すとともに、発症を防ぐための生活習慣の改善に向けた保健指導を強化していきます。



◎中長期目標疾患と悪性新生物(がん)の医療費の状況

		上富良野町	北海道	全国
中長期目標疾患の医療費		4,490万円	5.4%	8.7%
内訳	脳	537万円	0.6%	2.4%
	心	1,165万円	1.4%	2.4%
	腎	2,787万円	3.3%	3.9%
悪性新生物		1億5,953万円	19.0%	15.8%

◎男女別メタボリックシンドロームの状況

			男性		女性	
			25年度	28年度	25年度	28年度
メタボ 該当者	町	受診者数	650	575	849	752
		人数	148	146	77	86
		割合	22.8%	25.4%	9.1%	11.4%
	国	割合	25.7%	27.5%	9.1%	9.5%
	道	割合	25.4%	27.5%	8.3%	8.8%
メタボ 予備群	町	人数	102	81	45	42
		割合	15.7%	14.1%	5.3%	5.6%
	国	割合	17.3%	17.2%	5.9%	5.8%
	道	割合	18.2%	17.9%	5.6%	5.5%

◎男女別生活習慣の状況

	週3回以上 朝食を食べない	週3回以上 夕食後に間食する	1回30分以上の運 動を週2回以上す る習慣がない
町	10.7%	17.8%	64.2%
国	8.7%	11.9%	58.8%
道	10.4%	16.1%	61.9%

メタボリックシンドローム該当者
が年々増加

「メタボリックシンドローム」とは
内臓脂肪型肥満と高血圧、高血糖、脂
質異常症のうち2つ以上を発症してい
る状態をいいます。

平成25年度と28年度の特定健診結果
を比較すると、男女ともメタボ該当者
の割合が高く「朝食を食べない」「夕食
後に間食をする」など該当の危険性を
高める生活習慣を持つ方も国、道と比
べ多数となっています。

第2期データヘルス計画ではメタボ

該当者はもちろん、予備群の減少もめ
ざし、保健指導により適正な体重の維
持に取り組んでいきます。

「保険者努力支援制度」が4月か
ら本格実施

財政支援の一環として実施されるも
ので、特定健診やがん検診の受診率、
保健指導の実施率などを客観的な評価
指標に当てはめて点数化し、得点に応
じて交付額が決定。その額は直接、皆
さんの保険料にも影響します。

前倒して平成28年度から実施されて



特定健診の様子

定期健康相談も実施中

町では特定健診のほか、祝日を除く
毎週月曜日の9～11時の間、保健福祉
総合センターかみんにおいて次の内容
の定期健康相談を実施しています。最
近疲れやすいな、なんだか息苦しい…
など、ご相談には事前連絡が必要です。

あり、特定健診とがん検診が同時に受
診できるセット健診や土・日曜日の健
診実施、町独自の項目として心電図、
眼底、腎機能の各検査を追加している
ほか、希望者には腹部エコー検査も実
施するなど積極的な取り組みが評価さ
れ、1人あたりの交付額は622円(全国
平均は476円)となりました。

【肺機能測定】
肺年齢を測定し状態を確認。COP
D(慢性閉塞性肺疾患)の早期発見につ
なげます。なお、正確な診断には医療
機関での検査が必要です

【体脂肪・筋肉量測定】
インボディ(体成分分析装置)を使い
体に占める筋肉量や脂肪量、部位別筋
肉量、基礎代謝量を測定します。食事
運動療法の効果を確認できます。

問合せ 保健福祉課健康推進班
☎6987



手軽にできる体脂肪・筋肉量測定

十勝岳噴火総合防災訓練

噴火を繰り返し、今も活動を続ける活火山、十勝岳。かけがえのない命を失わないためには、私たち一人ひとりが過去の歴史に学び、日ごろからの備えをしておくことが重要です。今年も積雪期の融雪型火山泥流発生を想定し、2月21日(水)・22日(木)の2日間にわたり総合防災訓練を実施します。

※21日は避難所宿泊体験と災害対策本部会議、関係機関との情報伝達訓練のみ実施



避難所宿泊体験

2月21日(水)

草分地区を対象に草分防災センター避難所において宿泊体験を行います。町が備蓄しているストーブ、毛布、マットなどを使用して、冬季における避難所での生活を体験いただきます。終了後には参加者の皆さんからご意見をいただき、今後の備蓄品選定・購入の参考とします。

避難訓練

2月22日(木) 11～14時

十勝岳の火山活動を想定し、避難指示を11～14時の間に防災行政無線とサイレンにより発令します。各指定避難所へ避難してください。また、今年も避難指示の際にNTTドコモの緊急速報「エリアメール」、KDDI、ソフトバンクの緊急速報メールを発信します。サイレン、メールともに訓練のためのものですので、お間違えのないようご注意ください。

【避難対象地区】 日新、草分、日出、北町、泉町、扇町、栄町、中町、錦町、富町、西町、光町、本町、大町、島津の各地区

※訓練用避難所などについては各対象住民会に事前にお知らせします



昨年の大町住民会炊き出し訓練

自主防災組織との

協力・連携

災害時には消防、警察、自衛隊など防災関係機関だけでは、一人ひとりに対する細やかな対応が難しいのが現実です。そこで重要になってくるのが各住民会の「自主防災組織」です。

地域住民で組織し、「近所さん」への声掛けから誘導、救出、救護を行うことで「〇〇さんは足が不自由で自力での避難が難しいから△△さんが支援に向かう」といったきめ細やかな「手助け」が可能になります。町内では25の全住民会で組織され、防災士の資格

を持つ45人を中心に活動しています。自主防災組織の皆さんには例年、訓練に参加いただき各関係機関との連携確認・強化を行っており、今年は9住民会が参加を予定。次の項目に重点を置いて実施し連携を深めます。

- ・避難所の開設
- ・避難者の受け入れ
- ・避難者確認、整理誘導
- ・避難所宿泊体験



- ・防災行政無線戸別受信機の電源や電池を確認しておきましょう
- ・飲料水や非常食、医薬品、携帯ラジオ、懐中電灯など、災害時に必要な物品を準備しておきましょう
- ・避難場所や避難ルートを事前に確認しておきましょう
- ・直接電話がつかないときの連絡先、自宅の伝言メモを貼ったときの決め事を話し合い、確認しておきましょう

問合せ

総務課基地調整・危機管理室

☎6980

平成30年上富良野町成人式

新たな門出を祝して



上富良野町成人式が1月7日(日)に保健福祉総合センターかみんで行われ、成人を迎えた153人(男性100人、女性53人)のうち80人が出席しました。

向山富夫町長と西村昭教町議会議長から責任ある社会人として地域での活躍に期待を込め、激励の言葉が贈られました。これを受け、新成人の大達成さんと廣田聖令菜さんが「誓いのことば」を読み上げたほか、小野力也さんからは「社会という大海に胸を張って船出したい。成人としての自覚を胸に、社会の一員として全身全霊を尽くして日々精進していきます」と決意の言葉が述べられました。


閉式後、東中清流獅子舞保存会と上富良野安政太鼓保存会による記念公演が行われ、新成人の門出を祝福しました。

20歳を迎えた これからの私たち




池上拓真さん

実家の農業を継ぐため大学で勉強してきました。第1次産業である農業に誇りを持ち、おいしいと言ってもらえる作物を作れるようになってみたいです。




藤森成美さん

今は看護師に向けて勉強中！育ててくれた両親へ感謝の気持ちを忘れず、卒業後は患者さんだけでなく、多くの人の役に立てる大人になりたいです。




高松大樹さん

礼儀正しく、社会のルールを守る立派な社会人になり、仕事も遊びも全力で頑張ります。



佐藤由香子さん

夢だった観光や旅行関係の仕事に就職するため頑張っています。何事にも積極的な自分らしさを忘れず、立派な社会の一員になりたい！



十鳥夏生人さん

今は札幌でバンド活動をしています。春には上京します。夢はメジャーデビュー。お世話になった方々や両親に音楽で恩返ししたいと思います。



奥田紋女さん

今日から大人の仲間入り。大学で勉強したことを生かして、将来は会社を経営するような社会的地位の高いキャリアウーマンになりたい！



重たいきねをよいしょよいしょ

12/23 昔ながらのきねと臼で
べったんもちつき会

第33回道新杯北海道中学校選抜卓球大会男子団体戦に出場する上富良野中学校卓球部への青少年スポーツ大会参加報奨金の授与式が社会教育総合センターで行われました。

12月27・28日に札幌市で開催される同大会では、出場する43校中14校が決勝トーナメントへ進出。2年生の宮古流河部長が「決勝トーナメントへ進みたい」と意気込みを披露しました。結果は目標だった予選通過を見事果たしましたが、残念ながら決勝トーナメント1回戦での敗退となりました。

12/20 上中卓球部が全道へ！
スポーツ報奨金授与式

町子ども会育成協議会のもちつき交流会が社会教育総合センターで開催され、子どもとその保護者合わせて87人が参加しました。

もち米はもちろん上富良野産で、今回も紅白の2種類を用意。昔ながらのきねと臼を使ったもちつきに、初体験の子は「意外ときねが重くて大変だった。でもおもしろかったあ」と笑顔を見せていました。つき上がったもちちは早速自分たちで丸めてきな粉や砂糖じょうゆをつけたり、中にあんこを詰めて大福に。会場では片栗粉の「白いひげ」を生やして、つきたてを小さな口いっぱい頬張る姿があらうこちらで見られました。



チームワークと元気の良さが持ち味



希望を乗せ大空へ舞う風船

12/31 新たな一年への希望を
乗せて… 北の大文字

東中住民会による東中神社の大しめ縄交換が行われました。

中富良野町の方に製作を依頼し約5年に1回交換してきたしめ縄ですが、依頼先が高齢になったこともあり住民会で作るうこの声が上がったのを機に、約10人で丸2日間かけて長さ約10mの大しめ縄を完成させました。

この日は約20人が「もう少し右！」などと声を掛け合いながら設置完了。五穀豊穡と災害のない一年への願いが込められました。

12/30 住民が初めて手づくり
東中神社大しめ縄飾り



夜空を焦がす大輪の花火

かみふらの100年のフィナーレを飾る年越し恒例イベント「第31回北の大文字」が日の出公園で行われました。

ステージでは神社から採火した火が燃え盛る大きなたいまつのもと、点火人（ごんかびこ）が十勝岳の安静と町民の無病息災などを祈願。午前0時に「大」の字に並んだ30本のたいまつに火がともると、来場者に配られていた風船が、新たな年への希望を乗せて一斉に夜空へ。最後には豪華景品が当たる「餅まき」が行われ、訪れた方たちは笑顔で新年を迎えています。

ところで今年は戌年。「大」の字が「犬」になっているのに気付きました？



五穀豊穡を願い住民が手づくりした大しめ縄飾り

1/3 今年の走り初めは十勝岳でトレイル交流会

今年で4回目となる十勝岳遊ベンチャーによる「冬のトレイル交流会」が行われ、町内外から多くのランナー



みんな初走り(歩き!?)を満喫!

「愛好者が参加しました。この日は旭川や札幌からも多くの方が参加し、20・15・10・5kmと走力に合わせて選べるよう4カ所のスタート地点を用意。小田島久尚会長の「走り初めの方もいると思いますが、けがに気を付けて」とのあいさつで20kmコースが日の出公園をスタート。どんどんキツさが増す道道吹上上富良野線を登り切り、凌雲閣のゴールにたどり着いた参加者は「何度も心が折れそうになりましたが、気持ちよかったです!」と、心地よい汗を流していました。

1/7 心を一つに一年の無火災を祈願 消防出初式



観閲を行う向山富夫副広域連合長

消防出初式が役場前と保健福祉総合センターかみんで行われました。上富良野神社で1年の無火災を祈願した後、役場前では消防職員と団員、上富良野駐屯地消防ポンプ班、多田分屯地消防ポンプ班が整列、向山富夫副広域連合長らの観閲を受けました。保健福祉総合センターかみんで行われた式典では、安井盟消防次長が「地域の安全、安心な暮らしを守るため、防災・減災対策はもとより、火災、救急への迅速な対応に関係機関と連携・協力し取り組む」との訓示を代読。参加者は防火・防災活動への意識を新たにしています。

1/14 知識と技術で命を救う 雪山安全セミナー

カミフ会(上富良野冬期山岳事故防止委員会、角波光一会長)による雪山安全セミナーが12月と1月の2回にわたって開かれました。

12月10日は消防署での雪崩の発生メカニズムなどの座学。雪崩回避とレスキュー方法では、雪崩に巻き込まれた埋没者を探索する際に使用する雪崩トランシーバーの正しい操作方法、携帯シヤベルによる救出時の注意点などについて説明がありました。

第56次南極地域観測隊の越冬隊・医療担当兼越冬隊長補佐、旭川医科大学病院の及川欧医師による「雪崩医療」と題した講義では、埋没者を掘り出した後の手順を確認。「まずは気道の確保と呼吸の確認、そして心肺蘇生、そ



心肺蘇生の注意点を説明する及川医師



1列に並び雪を掘って埋没者を救出

れから止血。立てる状態なら2次災害を防ぐため、すぐにその場を離れて」とのアドバイスが伝えられました。1月14日は吹上温泉保養センター白銀荘周辺で「雪崩対策実技トレーニング」が行われ、座学の内容を踏まえ、雪崩が起きた想定で埋没場所の特定から救出までの動作を繰り返し訓練。講師は「実際の現場では焦りから道具の使い方を誤ったり、目の前のことに集中するあまり周囲の状況確認を忘れ、プローブやシヤベルで仲間へのけがをさせてしまうことがある。落ち着いて確実に手順を踏むことが重要」と解説。消防署職員からは救出後の搬送方法の説明もあり、参加者からは「現場を想定しての訓練で、緊張感の中で体験できた。身に付けたことを実際の場面で使えるよう、自分でもトレーニングしていきたい」との声が聞かれました。



屋根がどこまであるのかをまず確認

町社会福祉協議会による「スノーバスターズ研修会」が保健福祉総合センターかみんなどで開かれ、除雪ボランティア31人が参加しました。

講師の北方建築総合研究所の堤拓哉さんは北海道の住宅は雪の重みに耐える造りで雪下ろしを想定した構造ではないため、事故の危険性が高いことを挙げ、「やむを得ず雪下ろしをするときは落雪の危険がある気温が高い日を避け、必ずヘルメットや命綱を使いましょう」と強調。実技講習では実際に屋根に登り、軒先からせり出した雪庇(せつび)をつっかり踏み抜いて落下しないよう屋根の下端の位置を確認することの重要性のほか、命綱や安全帯の使用法が伝えられました。

1/20 安全確保し慎重に「スノーバスターズ研修会」

1/25 友好都市の味「津ぎようざ」学校給食に登場



大きな口を開けてパクリ(上富良野西小学校)

三重県津市との友好都市提携20周年記念の関連事業として町内の学校給食で「津ぎようざ」が提供されました。

津ぎようざは直径15cmの皮で包んだ揚げぎようざ。津市の学校給食から生まれたご当地グルメで、大きな皮で包み、油で揚げることでたくさんのお数を作る手間を省き、ボリューム、栄養、見た目の楽しさともに満点の、津市学校給食の人気No.1メニュー。現在では市内の飲食店でも提供されています。

23日に上富良野中学校、25日には全小学校の給食に登場。津市の安東小学校と姉妹校提携している上富良野西小学校の子どもたちは、初めて見るジャンボぎようざに「でっかい！」と驚



津市の安東小学校での給食(津市提供)

きの表情。パンフレットも配られ、担任による津ぎようざ誕生の歴史などの説明が終わるこいよいよみんなで「いただきます」。皮がパリパリなのに中の具がジューシーでおいしい。「来年も食べたい」との声が上がるなど大好評でした。

1月24日と30日には津市内22の小学校で上富良野の学校給食「さがり汁」のレシピをもとに、さがりの代わりにもも肉の角切りを使用した「変わり豚汁」を提供。30日に実施された安東小学校では、われ先におかわりする姿がたくさん見られるなど、こちらも同形の交流が行われました。



1/26 姿勢を正すストレッチで痛み予防 腰痛教室



こりやちよっとキツイな...

道民カレッジといはずえ大学の連携講座「腰痛教室」が社会教育総合センターで開かれました。講師は町と地域連携協定を結んでいる北海道科学大学の井野拓実助教で、理学療法学科の学生10人も補助者として参加しました。

腰痛は脊椎(せきつい)だけでなく、内臓の疾患や精神的ストレスによっても起こるため、心身ともに健康に過ごすことが重要との説明があったほか、普段の何気ない動作の中でも知らず知らず体に体を反らせていたり、曲げていることで痛みが出ることもあるため、姿勢を正すストレッチを体験。参加者は「ストレッチしてみると痛いけど、体に効いている感じがする。自宅でも取り組みたい」と話していました。



支援します ひとり親家庭 未来を担う子どものために



【児童扶養手当】 ひとり親家庭などの生活の安定と自立の促進を目的としたもので、受給には申請のうえ、北海道の認定を受けることが必要です。

対象児童

- ・18歳以下の児童(18歳の場合は18歳の誕生日からその後に来る3月31日までが対象)
- ・身体が精神に障がいがある20歳未満の児童

対象要件

- ・父母の離婚後、父(母)と生計を同じくしていない
- ・父か母が死亡した
- ・父か母に重度の障がいがある
- ・父か母の生死が明らかでない
- ・父か母が1年以上にわたり養育義務を放棄している
- ・父か母が1年以上にわたり拘禁されている
- ・母が婚姻しないで生まれた
- ・父、母ともに不明である

対象とならない場合

- ・日本国内に住所を有しない
- ・父か母の配偶者に養育されている
- ・法律上の婚姻ではないが、父か母に内縁関係など事実上の婚姻関係がある

・児童福祉施設などに入所、里親に委託されている

支給額

・児童の人数と所得によって支給額が変わります
・受給資格者(請求者)や同居の扶養義務者などの前年の収入が一定額以上の場合、その年度(8月～翌年7月)の支給が制限されます

児童扶養手当 支給月額

対象児童	全額支給	一部支給
1人	42,290円	所得に応じて 42,280円～9,980円 (10円刻み)
2人	52,290円	所得に応じて 9,980円～5,000円 (10円刻み)
3人以上	2人の額に1人増えるごとに5,990円ずつ加算	所得に応じて 5,980円～3,000円 (10円刻み)

問合せ 保健福祉課子育て支援班
☎69987

交通安全町民大会2018 交通事故のないまちに

幸せを一瞬にして奪う交通事故が後を絶ちません。町民一人ひとりが交通安全への意識を高めるとともに、安全で安心なまちをめざし「交通安全町民大会2018」を開催します。事前の申込みが必要です。多くの方の参加をお待ちしています。

日時 3月10日(土)
13時30分～16時

場所 保健福祉総合センター
ターカみん

内容 交通安全講話、交通安全宣言、上富良野小学校・上富良野西小学校スクールバンド、東中小学校清流太鼓、北海道警察音楽隊による演奏

申込期限 2月27日(火)



申込み・問合せ
町民生活課生活環境班
☎69985

家庭教育シリーズ 第313号

「いくつになっても…」
上富良野西小学校長 千葉憲史
子どもが生まれた時、泣き声にさえ感動した。幼稚園のお遊戯会、アンパンマン体操に涙した。小学校の入学式、ランドセル姿に我が子が一番と思った。中学生、反抗的な態度に腹が立った。高校卒業、結局遠くに行くのかと嘆いた。今はLINEの「既読」にホッとする毎日だ。

子育ては親としての責任とはいえたくさんの葛藤ともにある。私に限った話ではないはずだ。楽しいこともあり、厳しいこともある。その喜怒哀楽のすべて、子育てを楽しむとはそういうことかと思ふようになった。親と子のありのままの葛藤こそ、家庭教育なのかとも思う。

帰省した子どもが思わず「やっぱり家が一番」と漏らした。その言葉を耳にして、離れていても「まだまだ楽しめそう」そんな気持ちになった。勝手な思い込みかもしれないが、子どもには申し訳ないが、親にとって子どもはいくつになっても子どもなのだ。子育てを終えた皆さん、子育て真っ最中の皆さん、どう思いますか？



空知商工信用組合と
包括連携協定を締結



町と空知商工信用組合(谷山哲也理事長)による「包括連携協定」の調印式が1月16日に役場で行われました。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実効性を高めるため、創業支援、定住・移住促進などの分野で連携・協力していくもので、向山富夫町長は「お互いが持つノウハウ、知見を合わせ、地域振興の発展に生かしていきたい」と期待を寄せていました。

教育

就学援助費制度

学用品費や給食費、修学旅行費、スキー用具購入費用などに對して援助しています。

対象 小・中学生のいるご家庭
で生活保護を受けている方、それに準ずると認められる方

申込み 通学している学校

問合せ 教育振興課学校教育班

☎6699

町民かんじきツアー

吹上温泉保養センター白銀荘から三段山の中腹まで、かんじきで約2時間程度散策します。

日時 3月11日(日) 8時30分

社会教育総合センター集合・14時30分帰着予定

対象 小学4年生以上

定員 先着20人

参加料 500円(保険代含む)

持ち物 かんじき、ストック、

昼食、飲み物、山登りに適した暖かい服装

※かんじきとストックは貸し出し用あり

申込み期限 3月2日(金)

申込み・問合せ

教育振興課社会教育班

☎5511



講演会

防災講演会「噴火予知と減災のこれから」

NPO法人環境防災総合政策機構の岡田弘理事(北海道大学名誉教授)に講演いただきます。

日時 3月1日(木) 18時

場所 保健福祉総合センターかみん

参加料 無料

問合せ

総務課基地調整・危機管理室

☎6980



子育てを支えるライフデザイン講演会

育児情報誌「miku」の高相常子編集長を講師に、世代を超えてさまざまな立場から、地域でできる子育て支援について考えます。

日時 3月4日(日) 10時30分

場所 保健福祉総合センターかみん

参加料 無料

※託児を用意します。希望される方は2月23日(金)までに左

記へお申込みください。

申込み・問合せ

保健福祉課子育て支援班

☎6987

健康

健康体操(生命の貯蓄体操)講習会

生命(いのち)の貯蓄体操は呼吸法と反動、体重を利用して行う気軽にできる運動で、自然治癒力を高め、ストレス解消などの効果が期待できます。

頭痛やめまい、肩こり、更年期障害、自律神経失調症、冷え症、便秘などにお悩みで、参加を希望する方は当日、直接会場へお越しください。

日時 3月8日(木) 13~15時

場所 社会教育総合センター

参加料 無料

持ち物 バスタオル、運動に適した衣服

問合せ 町民生活課総合窓口班

☎6985



人事

上富良野町職員人事

●採用(2月1日付)

小林弥生(町立病院主任検査

技師)

問合せ 総務課総務班

☎6400

[広告]

友好都市「津市」で開催のレースが楽しめる!!



OPEN 10:00~20:30

- ☑広告が掲載された広報紙と500円以上の未確定舟券をカウンターに提示すると**カツカレー**をサービス!
- ☑初めての方には女性スタッフが優しく説明します。
- ※津市開催レースは事前に購入可能かご確認ください
- ※3月10日までの間、お1人様1回限り

旭川市新星町5丁目1-3 ☎0166-85-7799

臨時介護士募集

ラベンダーハイツでは、特別養護老人ホームで勤務していただける臨時介護士を募集しています。

応募要件 介護福祉士か介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)修了の資格を有し、月に20日程度か14日程度の勤務ができる方

募集人員 若干名

申込期限 2月28日(水)

申込み・問合せ ラベンダーハイツ ☎2300





おらかみ なつ 村上 夏都 くん (2歳7カ月)

●領さん・美音さんの子〇

乗り物が大好きで、名前もたくさん覚えました。最近行ったトミカ博の思い出をよく話しています。体を動かす遊びも大好き！ いつも友達と追いかけて楽しんでます。思いやりのある優しい子に育ってね。(美音さん)



すがわら にか ちゃん 菅原 丹花 (2歳7カ月)

●有貴さん・佳子さんの子〇

お父さんの雪はねのお手伝いをしたり、一緒に作った雪だるまを眺めるのがマイブーム！ 最近は体力もついてきて、冬でも寒さに負けません。好きな食べ物はおポカドとみかん。明るく笑顔を絶やさない子に育ってほしいです。(佳子さん)



就学前のお子さんを募集しています。町民生活課自治推進班 ☎6985



コアでディープな世界へどうぞ！



問合せ 企画商工観光課ジオパーク推進室 ☎6994

◆ジオ図書館コーナー充実しました！
図書館ふれんどのジオ図書館コーナーがパワーアップ！ 私たち厳選の天草(熊本県)や伊豆半島(静岡県)など各地のジオパークが出版した本のほか、年齢を問わずジオに親しめる本などを入荷しました。まだまだ寒い冬、家の中でまったりしながらジオワールドにひたってみませんか？

◆ジオ林崎が選んだのは…
地質マニア、林崎のおすすめは人気テレビ番組「プラタモリ」シリーズ。物知りのタモリさんとその筋の専門家が有名観光地のメジャースポットをブラブラと歩きながら歴史、地形・地質、動植物の観点から掘り下げ、コアな見どころを紹介するという放送内容をもとめたもので、一般的な観光ガイドブックには載っていない、ディープな話題満載です。旅の楽しみが広がること間違いなし。ぜひ一読を！！

◆ジオ田中のおすすめは漫画！
萌(も)えキャラ大好き、田中のおすすめは漫画「高杉さん家のおべんとう」(全10巻)。地理学の博士号を持ちながらも就職先が決まらない主人公が有名観光地のメジャースポットをブラブラと歩きながら歴史、地形・地質、動植物の観点から掘り下げ、コアな見どころを紹介するという放送内容をもとめたもので、一般的な観光ガイドブックには載っていない、ディープな話題満載です。旅の楽しみが広がること間違いなし。ぜひ一読を！！

叔母の娘(12歳)が叔母の死をきっかけに同居することになり、中学校に持っていくお弁当作りを通して打ち解けていくラブコメディ。過去にお世話になった農家から旬の野菜をもらったり、その土地の味付けを教わったりと、地形や気候などの自然条件と人の営みによって食材が作られているという地理学の基本を、お弁当という身近なテーマにより伝えています。ちなみに作者は本作品が地理学の普及・啓発に貢献したとして、2014年度に日本地理学会から表彰されています。

ねえねえ 見て見て！ かわいいの ちよこっと自慢



バラの盛り合わせ完成!?

得意なお漬物を振る舞い、その見た目と味で周囲を楽しませている水上さん。写真は赤く染めた大根の漬物を花びらのように重ね、丁寧に盛り付けた自慢の逸品。

「布に染料で模様を染める友禅の先生として遠方に出向くことが多いのですが、お土産に菓子折りを持って行くとかえって恐縮されるんです。それで『自家製のお漬物ならいいかも』と思って作り始めたのがきっかけです」

おいしい漬物には野菜の新鮮さが何より重要。素材を見極め、含まれる水分量やその日の天候を考慮しながら漬けていきます。今では振る舞う日から逆算して作業に入るほどの腕前に。「いろいろな材料を使って玄米漬けやからし漬けにも挑戦しています。手間を掛ければ掛けるほどおいしくなるのが楽しい。お漬物をきっかけに会話が弾みますし、食べた方に喜ばれることが何よりもうれしいです」と笑顔で話してくれました。

旭町1丁目 水上悦子さん 「花のように美しいお漬物」

おいしい漬物には野菜の新鮮さが何より重要。素材を見極め、含まれる水分量やその日の天候を考慮しながら漬けていきます。今では振る舞う日から逆算して作業に入るほどの腕前に。「いろいろな材料を使って玄米漬けやからし漬けにも挑戦しています。手間を掛ければ掛けるほどおいしくなるのが楽しい。お漬物をきっかけに会話が弾みますし、食べた方に喜ばれることが何よりもうれしいです」と笑顔で話してくれました。

今月のテーマは…
激寒のホットスポット

富良野市 ふらの歓寒村
スキーを思う存分楽しんだ後はスノードーム内のカフェでひと息ついて、ライトアップされた幻想的な雪景色を眺めながら冬を満喫。スノーラフティングやバナナボート、犬ぞり体験もおおすすめです！
日時 3月11日(日)まで
16:00～20:00(最終受付)
場所 新富良野プリンスホテルニングルテラスとなり
入場料 300円(小学生以下は保護者同伴に限り無料)
問合せ ふらの観光協会
☎3388

中富良野町 ふらのラテール
天然温泉「万華の湯」では十勝岳連峰を望む露天風呂をはじめ、ユニークな壺風呂や洞窟風呂など15種類のお風呂が楽しめます。バリアフリー仕様で、高齢者にもおススメのあったかスポットです。
営業時間 10:00～22:00
最終受付 21:00
料金 大人980円、小人500円(貸しタオル付き)
問合せ ふらのラテール
☎3100

南富良野町 空知川スポーツリンクス
2ゲーム同時にプレーできるカーリング用リンクがあり、専用シューズの貸し出し(大人300円、高校生以下200円)も。老若男女、体力に関係なく楽しめますよ！
利用期間 3月31日(土)まで
※毎週火曜日は休館
問合せ NPO法人どんごころ野外学校
☎2171

占冠村 アイスヴィレッジ
冬のトマムに現れる氷の街には花で彩られた氷の迷路、氷の教会、氷のホテルのほか、いすやテーブルまでもが氷でできたカフェやバーなど、幻想的な空間が広がります。
日時 3月中旬まで
17:00～21:30(最終入場)
料金 1人500円
問合せ 星野リゾートトマム
☎1111

ヒューマンインターフェイス 株式会社 ☎4545



お仕事中のNさん

「涙に濡れる日々でしたが、懐かしい商品を見るとちよつと笑ってしまったり、見たことのない商品があるマジマジと眺めてしまったりと、よつちやく毎日でした」と話します。

「困ったとき『ごつしよう…』とつぶやくと、どこからともなくスタッフさんがさつそうと現れてくれます。耳がいいですね。最近では目を合わせるだけで質問の有無がわかっちゃう」と笑うNさん。「自分でも気が付かないところまできちんと見てくれて、手を貸してくれる優しい方ばかりで本当に感謝しています。私もいつか、この事業所で誰かの役に立てるように、一日一日を大切に仕事をしていきたいと思っています(´▽`)」

ヒューマンインターフェイスだより
～新人のNさんから近況報告～

昨年10月に入社、小説を書いたり、絵を描くのが趣味という新人のNさんに近況を聞いてみました。

「入社当時は緊張してガツチガチでしたわ。仕事は中古ビデオのネット販売。続く出品ミスにスタッフは「みんなあることだから気にしなくて大丈夫」と優しく声を掛けてくれたんですけど、「しばらくはベッコリとへこんで帰る毎日でした」と話します。

最近慣れてきたように思います(´▽`)」最近ではインターネット上で仕事を依頼する人、請け負う人を結びつける「クラウドソーシング」のページ管理も新たに担当。文章力と画像を選ぶセンスが求められる業務に悪戦苦闘しているんですけど、「今まで知らなかったいろいろな職種を垣間見ることができて楽しいです。同時期に入った利用者さんも全力で仕事に取り組んでいて、見習うべきところがたくさん。私も負けてはいられません！」。

「困ったとき『ごつしよう…』とつぶやくと、どこからともなくスタッフさんがさつそうと現れてくれます。耳がいいですね。最近では目を合わせるだけで質問の有無がわかっちゃう」と笑うNさん。「自分でも気が付かないところまできちんと見てくれて、手を貸してくれる優しい方ばかりで本当に感謝しています。私もいつか、この事業所で誰かの役に立てるように、一日一日を大切に仕事をしていきたいと思っています(´▽`)」

☆ 町内3つの障がい福祉サービス事業所の出来事を、月替わりでお伝えしています ☆



消防署員をかたる詐欺に注意



◆悪質な訪問販売が発生中！
住宅用火災警報器はすべての住宅に設置が義務付けられていますが、このことを利用し、消防署員を名乗って悪質な訪問販売を行う事例が北海道内で報告されています。電話や玄関先で交換時期であると偽って新しい警報器を勧めたり、不安をあおって防災用品を売りつけようとするものです。

消防署では個人宅を訪問して火災予防を呼び掛けるチラシを渡すなどの啓発活動を行うことはありますが、消火器や火災警報器などの物品を直接販売することは絶対にありません。

不審な電話や訪問販売が来たら落ち着いて応対し、はっきりと断りましょう。判断に迷う場合はその場で購入の意思を示さずに、消防署や最寄りの消費生活センターなどへご相談ください。

◆電気ボイラーからの出火に注意！
札幌市内でドイツのラング社製小型電気ボイラーによる火災が3件発生しました。いずれもボイラー本体の空焚きにより高温になり、周囲にある可燃物が発火したことが確認されています。道内各地に設置されているようですが、町内への設置状況は不明です。次の形式のボイラーを使用している場合はすぐに使用を中止して、施工業者などにお問合せください。

【当該ボイラー】ラング社製小型電気ボイラー。形式はEH23KRE、EH29KR、EH33KREの3機種。

本体のラベルには「LAI-NG小型電気ボイラー」と記載。



ボイラー本体のラベル

問合せ 上富良野消防署指導係 ☎2119

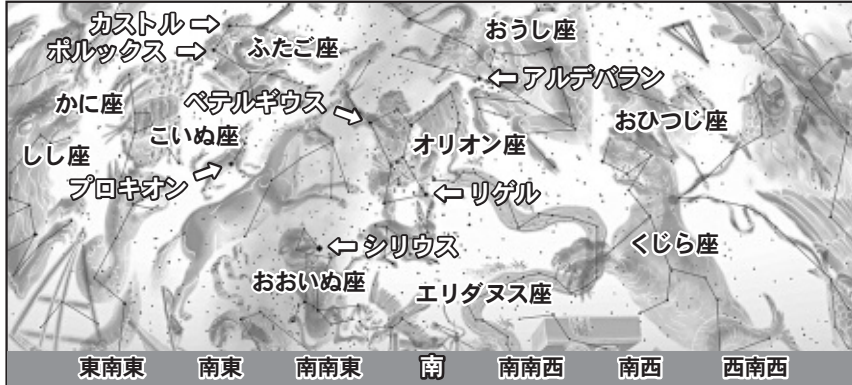


夜空を見上げれば...

問合せ
教育振興課社会教育班 ☎5511

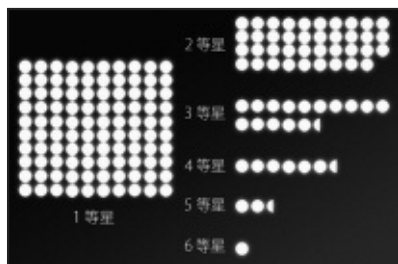
☆2月の上富良野の星空は...

StelaNavigator Ver.9 ©1992-2013 AstroArts Inc.



上は2月15日午後7時の上富良野の星空です。春分の日を3月に控え、昼の長さも少しずつ長くなってきます。真南に輝く冬の王者「オリオン座」を中心に右上には「おうし座」、左下には「おおいて座」などが見えとてもにぎやかな星空となっています。オリオン座には爆発寸前のベテルギウス(0.45等)とリゲル(0.18等)、おおいて座には全天で一番明るいシリウス(-1.44等)、ふたご座にはポルックス(1.16等)とカストル(1.58等)、こいて座にはプロキオン(0.4等)、おうし座にはアルデバラン(0.87等)など、明るい星々がオリオン座を中心に見渡せる範囲に集中しています。

ところで、星の明るさは「〇等(星)」と表されます。古代ギリシアの天文学者ヒッパルコスが、星の明るさを段階的に分類する方法を始めたとされており、目安として一番明るい星々の仲間を1等星、かろうじて見える星を6等星としました。しかし、これ



等級による明るさの違い

ではあいまいなため、19世紀の天文学者ポグソンが1等星と6等星は明るさの差がおおよそ100倍であるという結果から、1等変化することにより約2.5倍光量が違うと定義し、これが現在でも使われている星の明るさの定義となっています。その計算では太陽が-26.7等、満月は-12.7等、金星は

-4.7等、観測できる最も暗い天体は31.5等などとなり、1.5等の天体は大まかな分類では2等星に含まれます。1.4等であれば1等星という扱いなので、1.58等のふたご座のカストルは残念ながら2等星ということになります。数字が小さいほど明るく、1等よりも明るい星には-(マイナス)がつけられます。

さて、2018年の天文現象は夏に15年ぶりの大接近となる火星、その同時期に見える金星、木星、土星のほか、月明かりもなく最良の条件で見られるペルセウス座流星群(8月12日)とふたご座流星群(12月14日)、皆既月食状態で西空に沈む満月(7月28日)、7等級という明るさのためカメラで狙えるジャコビニ・チンナー彗星(9月)などなど盛りだくさんです。2018年、晴天に恵まれ、たくさんの星空が見られることを期待しましょう!

たくさんのご寄付 ありがとうございました

町へ

- ◎小松美也子さん 2万円
- ◎坂口加代子さん 2万円
- ◎専誠寺 増田修一さん 30万円
- ◎小野田高志さん(旭川市) 10万円
- ◎上富良野町公民館友の会 5千円
- ◎佐々木信治さん 3万円

町立病院へ

- ◎山川悦子さん 5万円
- ◎廣瀬敏雄さん 5万円
- ◎西川秋雄さん 10万円

ラベンダー・ハイツへ

- ◎JAふらの女性部上富良野支所
タオル76枚

- ◎小島隆士さん(神奈川県横浜市)
精白米60kg

- ◎前原久恵さん 5万円

消防署へ

- ◎山川悦子さん 5万円

社会福祉協議会へ

- ◎矢野重美さん 10万円
- ◎専誠寺 増田修一さん 10万円
- ◎道言エミ子さん 5万円
- ◎北海道コココーラボトリング(株)
清涼飲料水58ケース

- ◎みのや旅館 秋山千歳さん 9,145円
- ◎前原久恵さん 10万円
- ◎島瀬良一さん 10万円
- ◎多田分屯地 17,100円
- ◎佐々木信治さん 3万円
- ◎江尻正俊さん 5万円
- ◎道言忠さん 3万円
- ◎ふまねっとクラブ 10,733円

発行日 平成30年2月10日
発行 上富良野町
編集 町民生活課自治推進班
印刷 (株)総北海

ご意見・ご感想をお寄せください。
☎071-0596
北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号
☎0167☎6985 FAX0167☎5362
メール: jichi@town.kamifurano.lg.jp

● 人のうごき ● ()は前月比

平成29年12月31日現在

人口 10,967人 (-17)
男 5,607人 (-9)
女 5,360人 (-8)
世帯 5,379世帯 (-6)

平成30年1月31日現在

人口 10,965人 (-2)
男 5,603人 (-4)
女 5,362人 (+2)
世帯 5,378世帯 (-1)



1/15 冬休み中でも北海道教育大学旭川校の学生を先生にしっかり勉強 ~冬休みちよこつと学習~

